

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年A～H組
教科書	新編 生物基礎(数研出版)	副教材等	ゼミノート生物基礎

1 学習の到達目標

自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	1章 生物の特徴	1. 生物の多様性と共通性	全ての生物は細胞からなること、細胞の基本構造とはたらきを理解します。 共通性を学ぶとともに、多様性にも触れます。	授業内の発表 授業プリントの提出
	5		2. エネルギーと代謝 3. 呼吸と光合成	代謝にはエネルギーの出入りが伴うこと、また、それがATPを仲介していることを理解します。 光合成・呼吸のしくみについて学習します。 酵素のはたらきを理解します。	ワークの提出
			中間考査		1学期中間考査
	6	2章 遺伝子とそのはたらき	1. 遺伝情報とDNA	遺伝物質がDNAと分かるまでの歴史を学びます。	授業内の発表
			2. 遺伝情報の複製と分配	DNAの構造と、その相補性について学びます。	授業プリントの提出
			3. 遺伝情報の発現	遺伝子がタンパク質のアミノ酸配列を指定し、それにより生物の様々な形質が決定されることを理解します。	ワークの提出
	7		期末考査		1学期期末考査
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	3章 生物の体内環境とその維持	1. 体内での情報伝達と調節	自律神経系と内分泌系が、からだの状態を調節するしくみを理解します。	授業内の発表
	10		2. 体内環境の維持のしくみ	腎臓や肝臓が恒常性にどのように関わっているのか勉強します。	授業プリントの提出 ワークの提出

第2学期			中間考査		2学期中間考査
	11	3章 生物の体内環境とその維持	3. 免疫のはたらき	からだを守る免疫のしくみを学び、病気や治療との関係についても深めます。	授業内の発表 授業プリントの提出 ワークの提出
	12		期末考査		2学期期末考査
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	4章 生物の多様性と生態系	1. 植生と遷移	生態系について植物に着目し学びます。	授業内の発表
	2		2. 植生の分布とバイオーム 3. 生態系と生物の多様性	時間の経過と共に、植物の集団がどのように変化するのか理解します。 生態系を構成する生物の関わり合いについて理解します。	授業プリントの提出 ワークの提出
	3		4. 生態系のバランスと保全 学年末考査	様々な環境問題について学び、人間生活が生態系に与える影響や、保全の重要性を深めます。	学年末考査

3 評価の観点

知識・技能	自然の事象や現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的・客観的な見方・知識を身につけているか。
思考・判断・表現	過去に習った知識と新しい知識を常に関連づけることで、探求する方法を身につけ、過程や結果及びそこから導出された自らの考えを表現しているか。
主体的に学習に取り組む態度	生物の現象について積極的に理解する姿勢があるかどうか。

4 評価の方法

下記の(1)～(3)の項目を、評価の観点別(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)に評価します。各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断します。

- (1) 授業への取り組み
- (2) 授業プリントやワークの提出物
- (3) 中間・定期考査

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

積極的に授業に取り組むことで、自ら考える力を磨いていきましょう。
この力は、高校の授業だけではなく、卒業後の進路において大きな武器となります。

まずは大切な50分を集中することを意識しましょう。